



★7月の図書館イベント★

☆夏休み用ブックリスト 公開中☆ 【期間:7/1~8/31】

集英社文庫「ナツイチ」、新潮社文庫「高校生に読んでほしい50冊」「中学生に読んでほしい30冊」のブックリストに選ばれた本を並べました！

各出版社のブックリストの印象！

集英社文庫...「エンタメ性・読み易い・フレッシュ」
新潮社文庫...「名作から、今ドキな軽い小説まで充実」

毎年・リストに入る本の入れ替えがあります。
最近の人気作が新たに加わりました！
早い者勝ちです！

☆出版社からのブックリスト☆
☆無料でお持ち帰りいただけます☆



時事問題

7月の時事の欄

地震を知り 地震に備える

茨木・高槻を襲った直下型地震
こんな身近なところが震源になるとは！

本学園の近くにある有馬-高槻断層帯の「坊島断層」「真上断層(茨木市宿久庄付近から高槻市街地北部まで山麓線にそってのびる長さ約8キロの活断層)」「小野原断層」は図書館の地図資料で確認できます。

◇『新編・日本の活断層』活断層研究会/東京大学出版会
◇『活断層』松田時彦/岩波新書
◇『兵庫県南部地震から学ぶ 地震の基礎知識』修成学園出版局
◇『サイエンスコナン 防災の不思議』小学館 ほか

旅とは、新しい風景を探しに行くことではない。
新しい視点を得ることにある☆



観点や価値観の変化は、
見たことがない景色を見せてくれるはず

1回あたり¥2370で、丸一日、どこへでも！
「大阪駅から行く 青春18きっぷの旅 JRの普通・快速列車でのんびりと、気軽な日帰り&泊2日の旅18選」京阪神エルマガジン社



青春18きっぷには年齢制限はない。全国のJR線の普通・快速などを利用して安上がりな大冒険を試してみませんか？全て大阪駅出発の提案なので、その気になれば、こんな遠くまで行けるんだ！と希望が湧く。日帰りなら尾道や伊賀上野や敦賀も可能。この本で旅の組み立て方を学んで、自分が行きたい目的地に、どの経路でどんなプランに仕立てるか自分で企画してみてください！旅は一生の思い出になるよ☆



珍しいものが食べたい！
「沖縄大衆食堂 オキナワ流儀のカルチャーショックなご飯たち」仲村清司 ほか/双葉社

沖縄の食文化は、料理や食材の名前からして異国情緒たっぷり。ゴーヤチャンプルーくらいしか食べたことないが、この本には様々な沖縄郷土料理や米軍が持ち込んだ

アメリカ食文化の沖縄ローカル版などイラスト付きで解説してある。食材では豚と海藻と豆腐が好きで、味付けでは塩が大事なのね！カツオと豚の濃厚ダシに天然ミネラルたっぷりの島マースという塩が鉄板！沖縄にはすぐに行けないけど、大阪大正区は沖縄料理のお店が沢山あるので行ってみたい！



7年半で世界一周 それもチャリで
「行かずに死ぬるか! : 世界9万5000km 自転車ひとり旅」石田 ゆうすけ / 幻冬舎文庫

それまで海外旅行1回しか経験がない著者が、心細くアラスカから自転車をこぎ始める。危ない目にあうごとに冗談で笑い飛ばしタフになる。旅で出会った人との束の間の交流は忘れがたく、彼らの雰囲気や素朴に伝わるエピソードとユーモアのある文章が本当

に面白い！グアテマラのティカル遺跡やアメリカナバホ族の聖地モニュメントバレーで圧倒的な景観に心奪われしばらく滞在したり、気の向くまま、一生の財産となる時間を存分に堪能している。誰でもができない旅だが、読むだけで壮大な冒険を味わえた。走行距離9万5千km 使用タイヤ37本！(以上 千葉)

かっこよく一人旅する自分が想像できる!?
「海外女子ひとり旅★パーフェクトガイド！」



地球の歩き方編集室
/ダイヤモンド・ヒック社

「海外ひとり旅なんて絶対無理！」と思っていましたが、ひとり旅デビューでも安心して行ける9都市を、ひとりごはんスポットとともにガイドしてくれる本書を読んで「こんなところに気をつければ案外いけるかも？」とまで意識が変わりました(笑)。実際行くには、まだまだハードルは高いですが、旅の準備やテクニック、トラブル回避の知識等、知っていて損のない情報が満載ですよ☆



鉄道マニアでなくても楽しめる!!
「すごいぞ! 私鉄王国・関西」黒田一樹/140B

おしゃれな阪急、旅行に行くには近鉄、庶民的な阪神...私の好きな私鉄のイメージであるが、マニアでもない私でも特徴がいろいろ、関西の私鉄は個性的！鉄道愛にあふれる著者が、歴史・技術・デザイン・沿線文化にいたるまで、個性的な私鉄5社を徹底解説してくれます。この夏、行ったことのない駅、乗ったことのない沿線、トリビアを確認してみたいこと間違いなし！

読んですぐにうどんを食べに行きました!
「辺境・近境」村上春樹/新潮社



著者が、遠くて行けない辺境と、近くてもなかなか行けない近境へ旅した際の旅行記。旅行先はアメリカ大陸から無人島まで多岐にわたる。普段村上作品を読まない方たちにこそ是非読んでほしい、気楽に読める旅行記です。私事ですが、讃岐うどんを食べつくす旅を読み、うどんがたまらなく食べたくなり、日帰りで香川まで行ってしまった過去があります(^_^)。 (以上 梅谷)

すぐにも自転車に乗りたいくなる!
「超・はじめてのロードバイク 実践編 走りたいくなるツーリングルート」/辰巳出版



最近、旅先や街中でかっこいい自転車に乗っている人を見かけるようになったと思いませんか？期末テストが終わる頃には梅雨も明けいい季節になります！「実は気になってたんだよね。」という人はこの本を読んでみて！人気のツーリングコースから、おすすめサイクリングウェア、簡単なメンテナンスまで写真付きで紹介されています！さあ！森の中や湖畔のサイクリングロードを走っている自分を想像してみてください！爽やかな初夏の香りがしてきませんか♪

北米湖水地方「ノースウッズ」の自然を堪能!



「そして、ぼくは旅に出た。: はじまりの森ノースウッズ」大竹英洋/あすなろ書房

大学4年の筆者が、一生の仕事として自然写真家になりたいと決意し、世界的写真家に弟子入りしようとその写真家をアポ無しで訪ねて行くというとんでもないお話。さらに驚きは、アメリカとカナダの国境の湖水地方「ノースウッズ」を、人生初のカヤックに乗り8日間かけて旅して訪ねて行ったのだ！奇跡的な出会いを重ね写真家に会い、その後の筆者の人生を導く3ヶ月の旅のお話。カヤックの旅や撮影に向かう森の描写など、美しい自然の想像を駆り立てられる！

日本人が行けない日本の島がこんなにあるのです。



「秘島図鑑 = THE BOOK OF SECRET ISLANDS IN JAPAN」清水浩史/河出書房新社

島の旅を楽しんでいた筆者は、その島の先の、またその先の島が知りたくなり色々調査してみた。するとたくさん、行きたくても行けない秘島があることがわかった。その中でも、絶海に佇む孤島感があり、無人で、一般的な交通手段のない場所で、かつ、知られざる歴史を秘めている秘島を厳選しこの本にまとめた。それぞれの島の形状、歴史、現在の様子が書かれている。とうてい行けない秘島なのだけれど、しばし島になった気分を海を渡って訪ねてみよう！ (以上 田中)

